

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役

橋本 健一郎



3月の銅の概況及び4月の見通し(1)

	予想レンジ	
LMEセツル	6,400-6,600ドル	●
建値	750-780円	●
為替	110-112円	●
(1か月間TTM)		

■国際概況

前半は、全人代が開幕。中国政府は今年の経済成長率目標を去年の6.5%前後から6~6.5%に引き下げたが、減税を含めた景気刺激策を発表しこと、LME指定倉庫の在庫は11万6,725トンに減少し、2008年以来の低水準となったなどのプラス材料もあったが、中国PMI低下などから中国需要懸念が生じたこと、昨年12月の米建設支出は前月比-0.6%。事前予想の0.1%を下回るなどを嫌気しDOWN。

3月15日時点で6,409ドル(セツル)と月初価格より127ドルDOWNの前半締めとなった。

後半は米中首脳会談の開催が後ずれするとの一部報道に加え、中国の経済指標の弱い内容だったこと、3月のドイツ製造業購買担当者景気指数(PMI)速報値が好不況の節目とされる50を大幅に割り込み、2012年8月以来の低水準、ユーロ圏PMIの製造

業指数も6年ぶりの低水準となったほか、米国でもPMIの製造業指数が1年9か月ぶりの水準に下げた。

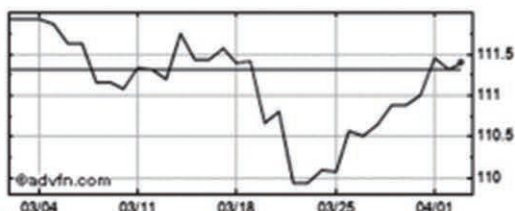
これらのマイナス材料もあったが、ライトハイザー米通商代表部(USTR)代表とムニエーション米財務長官が訪中し、28日に米中の閣僚級協議が再開されたこと、中国は15日、製造業などを対象に4月1日から付加価値税の税率を引き下げると発表したことを好感しUP。

4月3日現在、後半スタート価格から21ドルUPの6,431ドル。現状建値76万円。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート(TTS)

111.87→111.36(円)



◆自動車生産台数

日本自動車工業会によると1月の自動車生産台数は前年比+7%の79万114台であった。

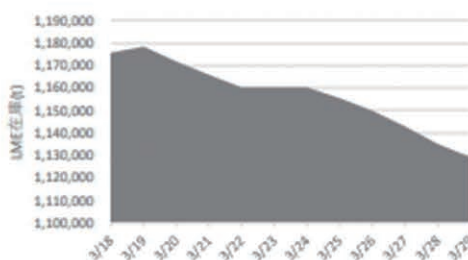
輸出は41万7,128台で前年同月比+0.1%。

	11月	12月	1月
生産台数	8万8696台	79万2271台	79万114台
前年比	+4.6%	-0.7%	+7%

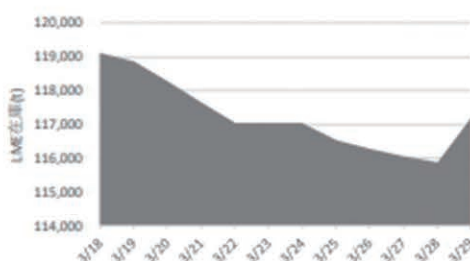
【次号へ続く】

LME認定倉庫在庫量推移 3月18日~3月29日(現地)

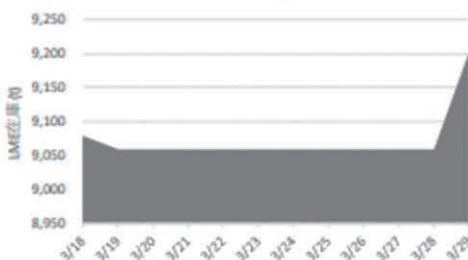
アルミ



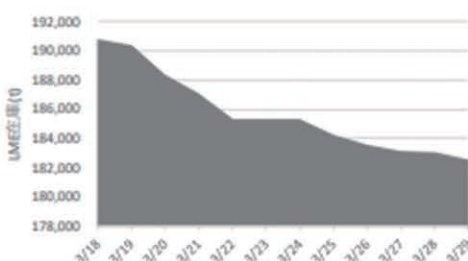
北米特殊



アルミ合金



ニッケル



日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>